

令和5年度 第3回新任教員研修会

- 1 日時・会場 ○第3回新任教員研修会
令和5年 7月24日(月) 9:45～16:15
25日(火) 9:45～16:15
※2日間参加をお願いいたします。
エルティ ウェディング・パーティ エンポリウム
(〒960-8055 福島市野田町1-10-41 0120-6188-39)
- 2 参加費等 新任：10,000円(昼食込)
※加盟園以外の方は恐れ入りますが事務局までお問合せください。
- 3 申込方法
(1) ①～③のいずれかの方法でお申込みください。
①別紙申込書により下記まで**FAX**または**郵送**でのお申込み
〒960-8103 福島市舟場町2番1号 福島県庁舟場町分館内
(公社)福島県私立幼稚園・認定こども園連合会事務局
TEL:024-522-3252 FAX:024-521-4463
②**福私幼連ホームページ**内「会員の方へ」→「各種研修会の申込」からのお申込み
③**全日本私立幼稚園連合会「幼稚園ナビ」**からのお申込み

(2) 参加費は、下記の銀行口座にお振り込みください。
東邦銀行 県庁支店 普通 1041892
(公社)福島県私立幼稚園・認定こども園連合会研修会 理事長 平栗裕治
※振込金受取書をもって領収書に代えさせていただきます。お振込は、園名をお願いいたします。
なお、当日の欠席については返金できませんので、ご了承ください。
- 4 申込／振込締切日 **令和5年 7月10日(月)必着**
- 5 各資料・レポート・アンケート・研修スタンプについて
各「資料」は当日配付いたします。
また、「レポート」・「アンケート」の提出方法、「研修スタンプ」については当日ご連絡いたします。
なお、レポートの提出をもって参加とし研修スタンプ引換券提出の参加者へスタンプを発行いたします。再発行はいたしませんので、受け取ったスタンプは速やかに研修ハンドブック該当ページにお貼りください。

令和5年度 第3回 新任教員研修会

要 項

(新任の目安：1～2年目の教員を対象)

- 1 日 時 令和5年 7月24日(月) 9:45～16:15
25日(火) 9:45～16:15
- 2 テーマ 「新しい時代を伸びやかに生きる」
～社会に開かれた質の高い幼児教育を～
- 3 趣 旨 令和5年度の1学期を終えたところで、それぞれに保育の振り返りを行い、自信が持てたこと、あらためて学ぶことが見えてきたことと思います。今回の研修では、4月からの保育を次に活かすためには何が必要か? 「子どもの発達」や「子ども理解」から学んでいきたいとおもいます。また、コロナ禍で実施することが難しかった実技研修「絵画表現」についての研修も計画しました。

4 日 程

○7月24日(月)

9:45	10:00	12:00	13:00	16:00	16:15
開 会	研 修 ①	昼 食	研 修 ②	イン フォ メー ション	

○7月25日(火)

9:45	10:00	12:00	13:00	16:00	16:15
イン フォ メー ション	研 修 ③	昼 食	研 修 ④	閉 会	

5 講師・研修内容（符号は「保育者としての資質向上研修俯瞰図」対応）

○7月24日（月）

研修① 「乳幼児期の発達理解について」 **研修俯瞰図【C2-I】**

講師：湘南ケアアンドエデュケーション研究所 所長 増田まゆみ 様
保育者として、子どもの発達過程を理解し年齢に適した関わりや保育環境を整えていくことは大切なことです。今回の研修では、乳幼児期の発達について基本的な知識を学び、保育者としての基礎を築いていきましょう。

研修② 「保育実践～乳幼児期の絵画表現について考える～」

研修俯瞰図【E2-I】

講師：尚絅学院大学総合人間科学系
芸術・スポーツ部門心理・教育学群
子ども学類 教授（学類長）相馬 亮 先生
保育者として、子ども達が描いた作品から何を読み取っていますか？今回の研修では、子ども達が描いた作品から、子どもの気持ちや発達について考えるための知識について、実践を踏まえつつ学んでいきましょう。

○7月25日（火）

研修③ 「保育の振り返り ～1学期の反省と2学期に向けて～」

研修俯瞰図【E7-I】

講師：原釜幼稚園 高橋 昇 先生
新年度から様々な経験をしてきた中で、子ども達との遊びや活動を振り返って、保育者として現場に立ってみて、保護者への対応、同僚との連携… 反省をすることで終わってしまわず、今後に活かすることが大切です。明確に課題がもてるためにはどのようにすれば良いか学びましょう。

研修④ 「子ども理解～子どもの育ちや学びについて考える～」

研修俯瞰図【B2-I】

講師：宮前幼稚園・宮前おひさまこども園 副園長・
鎌倉女子大学・洗足こども短期大学
非常勤講師 亀ヶ谷元讓 先生
子ども理解とは、子ども一人ひとりと直接触れあいながら、子どもの言動や表情から、その子どもの思いや考えなどを理解し受け止め、その子どもの良さや可能性を理解しようとするを指します。今回の研修を通して、子どもへの理解を深め、子どもの育ちや学びについて考えていきましょう。